

定時総会を終えて

総務部会理事 高橋郁夫

今年の定時総会は、4月17日(土)、リニューアルされた日本教育会館「喜山倶楽部」に会場を戻し、各ふるさと会、協賛団体合わせて47団体から72名が集い開催されました。

11時定刻に伊野連合会会長を中心に当会各部担当の副会長、事務局長、監事等執行部役員が着席し総会の所管となっている総務部会杉村副会長の開会宣言により開会となった。伊野会長の挨拶に引き続き堀口副会長から総会定数の成立報告があり、角谷顧問が議長に選出され、議事進行に入った。

議事は、6号まであり、昨年および今年の事業報告、収支報告および予算並びに監査報告、理事任免等が協議されました。ちなみに当連合会として行っている事業にはどんなものがあるか、纏めてみました。

- 総務部会 総会 新年交礼会
 - 事業部会 納涼会(2回/1年) 親睦旅行
 - 産直部会 北海道の町・この村・この味覚、産直フェア開催
 - 広報部会 会報の発行
 - 事務局 各役員会、理事会の開催
- 昨年度の収支報告は次の通りでありました。
- | | |
|------|-------------------|
| 収入合計 | 9,237,901円(含む繰越金) |
| 支出合計 | 6,791,082円 |
| 繰越金 | 2,446,819円 |

総会における質疑応答で事業監査について質問があり執行部は会則に従って配慮するとの決定をしております。他に懸案となる質問事項が無く渡辺副会長が閉会の挨拶を行い総会は終了となりました。

引き続き、懇親会会場となっております隣室に移動し総務部会、阿部理事の司会により懇親会が開始されました。

杉村副会長から開会の挨拶と伊野会長の挨拶が行われ、続いて来賓の北海道東京事務所、川城所長から祝辞を賜りました。今回初参加の協賛企業として、北の釐酒造(株)藤武哲朗社長、サッポロ飲料(株)印出貴彦部長、の紹介がありました。乾杯は中標津会、小山昌志会長が行いました。懇親会は、立食形式でお互い杯を満しながら又名刺交換を行いながら親交を深めあつておりました。懇親会半ばにはかつて日本一の美声と慕われた三橋美智也さんの実弟で上磯会の金谷忠勝会長が伴奏なしで兄弟の美声の一端を披露してくれました。又司会の阿部理事も歌を披露し盛り上がった懇親会となりました。

2時間の懇親会も瞬く間に経過し森副会長からの閉会の挨拶と相談役の幕別会上田欣也会長の1本メで定時総会の行事は終了いたしました。



東京天塩会創立30周年

東京天塩会会長 榎木秀雄

広報部会の皆さん、ご苦勞様です。高橋部長を始め担当諸兄の御活躍、先ずは敬意と感謝を申し上げます。

そして、その節は、連合会会員の皆様様に変な御支援、御協力を頂きました事、今もって忘れず、連合会の為献身的に働いてくれた仲間達と逢うにつけ、語るにつけ、連合会理想の基礎づくりをさせて戴いた喜びの話に華を咲かせて楽しんでいきます。ありがとうございます。

さて、私の第2のふるさと天塩町ですが、開基130年、東京天塩会も創立30周年、忙しい年になっていきます。

10月3日の町のお祝い日にむけて「第5回」ふるさと訪問を行うべく、目下段取り中であります。創立10周年後、5年、5年の節目に始めた「訪問の旅」も5回目となり、50歳前後の働き盛りだった「若者？」達も80歳を越えて心なしか、しんみりと、5年前苗木を張り込んでみんなで買って、植樹した町の花「ハマナス」、全部根付いたと聞いてはいるし、逢いに行きたいが、行けるかどうか、などと言っている。

でも、結東力抜群の天塩会、今年も7月のサッポロビール津田沼の暑気払い、軽く40名を越えての集まり、その調子で兎にも角にも「観光の町、温泉の町、花とみどりの美しい夕日のまち天塩」へ行って参ります。

皆さんも、是非一度お立ち寄り下さいます様、お勧めいたします。

末筆乍ら、北海道ふるさと会連合会の益々の発展を心から御祈念申し上げます。